

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載  
 【部門区分】第6部門第3区分  
 【発行日】令和5年6月13日(2023.6.13)

【公開番号】特開2022-75773(P2022-75773A)  
 【公開日】令和4年5月18日(2022.5.18)  
 【年通号数】公開公報(特許)2022-087  
 【出願番号】特願2022-35061(P2022-35061)  
 【国際特許分類】

G 0 6 F 2 1 / 3 2 ( 2 0 1 3 . 0 1 )

G 0 6 T 7 / 0 0 ( 2 0 1 7 . 0 1 )

【 F I 】

G 0 6 F 2 1 / 3 2

G 0 6 T 7 / 0 0 5 1 0 F

10

【手続補正書】

【提出日】令和5年6月1日(2023.6.1)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

20

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

顔認証システムにより行われる情報処理方法であって、  
サービス機関の一覧を予め登録しておく工程と、  
ユーザ端末にインストールされた顔認証アプリによりユーザ登録が行われる際に前記ユーザ端末により撮像されたユーザの顔画像データを前記ユーザ端末から受け付ける工程と、  
受け付けたユーザの顔画像データに基づいてこのユーザの顔画像の特徴量を抽出する工程と、

30

抽出されたユーザの顔画像の特徴量に係る情報をユーザの識別情報に関連付けてメモリに記憶させる工程と、

前記メモリに記憶されている、ユーザの顔画像の特徴量に係る情報を各前記認証エンジンに送信する工程と、

前記ユーザ端末にインストールされた前記顔認証アプリにおいて予め登録されているサービス機関の一覧からユーザによってサービス機関が選択されることにより追加すべきサービス機関の情報を前記ユーザ端末から受け付けると、ユーザにより選択されたサービス機関をユーザの識別情報に関連付けて前記メモリに記憶させる工程と、

を備え、

ユーザにより選択されたサービス機関の前記認証エンジンのみに、ユーザの顔画像の特徴量に係る情報が送信される、情報処理方法。

40

【請求項2】

顔認証システムにより行われる情報処理方法であって、

サービス機関の一覧を予め登録しておく工程と、

ユーザ端末にインストールされた顔認証アプリによりユーザ登録が行われる際に前記ユーザ端末により撮像されたユーザの顔画像データを前記ユーザ端末から受け付ける工程と、  
受け付けたユーザの顔画像データに基づいてこのユーザの顔画像の特徴量を抽出する工程と、

抽出されたユーザの顔画像の特徴量に係る情報をユーザの識別情報に関連付けてメモリに記憶させる工程と、

50

前記認証エンジンからユーザの顔画像の特徴量に係る情報を受け付ける工程と、  
受け付けたユーザの顔画像の特徴量と、前記メモリに記憶されている前記認証エンジンに  
対応するユーザの顔画像の特徴量とを比較することによってユーザの認証を行う工程と、  
ユーザの認証結果に係る情報を、ユーザの顔画像の特徴量に係る情報が送られてきた前記  
認証エンジンに送信する工程と、

前記ユーザ端末にインストールされた前記顔認証アプリにおいて予め登録されているサー  
ビス機関の一覧からユーザによってサービス機関が選択されることにより追加すべきサー  
ビス機関の情報を前記ユーザ端末から受け付けると、ユーザにより選択されたサービス機  
関をユーザの識別情報に関連付けて前記メモリに記憶させる工程と、  
を備え、

10

前記メモリには、ユーザにより選択されたサービス機関に係る情報がユーザの識別情報に  
関連付けられて記憶されており、  
前記認証エンジンからユーザの顔画像の特徴量に係る情報を受け付ける際に、前記メモリ  
に記憶されているユーザにより選択されたサービス機関の認証エンジンのみから送信され  
たユーザの顔画像の特徴量に係る情報を受け付ける、情報処理方法。

### 【請求項3】

顔認証システムにより行われる情報処理方法であって、  
サービス機関の一覧を予め登録しておく工程と、  
ユーザの顔画像データを受け付ける工程と、  
受け付けたユーザの顔画像データに基づいてこのユーザの顔画像の特徴量を抽出する工程  
と、

20

抽出されたユーザの顔画像の特徴量に係る情報をユーザの識別情報に関連付けてメモリに  
記憶させる工程と、

前記認証エンジンからユーザの顔画像データを受け付ける工程と、  
受け付けたユーザの顔画像データに基づいて、ユーザの顔画像データが送られてきた前記  
認証エンジンに対応するユーザの顔画像の特徴量を抽出する工程と、  
抽出されたユーザの顔画像の特徴量と、前記メモリに記憶されている前記認証エンジンに  
対応するユーザの顔画像の特徴量とを比較することによってユーザの認証を行う工程と、  
ユーザの認証結果に係る情報を、ユーザの顔画像データが送られてきた前記認証エンジン  
に送信する工程と、

30

前記ユーザ端末にインストールされた前記顔認証アプリにおいて予め登録されているサー  
ビス機関の一覧からユーザによってサービス機関が選択されることにより追加すべきサー  
ビス機関の情報を前記ユーザ端末から受け付けると、ユーザにより選択されたサービス機  
関をユーザの識別情報に関連付けて前記メモリに記憶させる工程と、  
を備え、

前記メモリには、ユーザにより選択されたサービス機関に係る情報がユーザの識別情報に  
関連付けられて記憶されており、  
前記認証エンジンからユーザの顔画像データに係る情報を受け付ける際に、前記メモリに  
記憶されているユーザにより選択されたサービス機関の認証エンジンのみから送信された  
ユーザの顔画像データを受け付ける、情報処理方法。

40

### 【請求項4】

プロセッサにより実行される、顔認証システムにより情報処理方法を行うためのプログラ  
ムであって、

前記プロセッサが前記プログラムを実行することにより、  
サービス機関の一覧を予め登録しておく工程と、  
ユーザ端末にインストールされた顔認証アプリによりユーザ登録が行われる際に前記ユー  
ザ端末により撮像されたユーザの顔画像データを前記ユーザ端末から受け付ける工程と、  
受け付けたユーザの顔画像データに基づいてこのユーザの顔画像の特徴量を抽出する工程  
と、

抽出されたユーザの顔画像の特徴量に係る情報をユーザの識別情報に関連付けてメモリに

50

記憶させる工程と、  
前記メモリに記憶されている、ユーザの顔画像の特徴量に係る情報を各前記認証エンジン  
に送信する工程と、  
前記ユーザ端末にインストールされた前記顔認証アプリにおいて予め登録されているサー  
ビス機関の一覧からユーザによってサービス機関が選択されることにより追加すべきサー  
ビス機関の情報を前記ユーザ端末から受け付けると、ユーザにより選択されたサービス機  
関をユーザの識別情報に関連付けて前記メモリに記憶させる工程と、  
が実行され、  
ユーザにより選択されたサービス機関の前記認証エンジンのみ、ユーザの顔画像の特徴  
量に係る情報が送信される、プログラム。

10

【請求項5】

プロセッサにより実行される、顔認証システムにより情報処理方法を行うためのプログラ  
ムであって、  
前記プロセッサが前記プログラムを実行することにより、  
サービス機関の一覧を予め登録しておく工程と、  
ユーザ端末にインストールされた顔認証アプリによりユーザ登録が行われる際に前記ユー  
ザ端末により撮像されたユーザの顔画像データを前記ユーザ端末から受け付ける工程と、  
受け付けたユーザの顔画像データに基づいてこのユーザの顔画像の特徴量を抽出する工程  
と、  
抽出されたユーザの顔画像の特徴量に係る情報をユーザの識別情報に関連付けてメモリに  
記憶させる工程と、

20

前記認証エンジンからユーザの顔画像の特徴量に係る情報を受け付ける工程と、  
受け付けたユーザの顔画像の特徴量と、前記メモリに記憶されている前記認証エンジンに  
対応するユーザの顔画像の特徴量とを比較することによってユーザの認証を行う工程と、  
ユーザの認証結果に係る情報を、ユーザの顔画像の特徴量に係る情報が送られてきた前記  
認証エンジンに送信する工程と、  
前記ユーザ端末にインストールされた前記顔認証アプリにおいて予め登録されているサー  
ビス機関の一覧からユーザによってサービス機関が選択されることにより追加すべきサー  
ビス機関の情報を前記ユーザ端末から受け付けると、ユーザにより選択されたサービス機  
関をユーザの識別情報に関連付けて前記メモリに記憶させる工程と、  
が実行され、  
前記メモリには、ユーザにより選択されたサービス機関に係る情報がユーザの識別情報に  
関連付けられて記憶されており、  
前記認証エンジンからユーザの顔画像の特徴量に係る情報を受け付ける際に、前記メモリ  
に記憶されているユーザにより選択されたサービス機関の認証エンジンのみから送信され  
たユーザの顔画像の特徴量に係る情報を受け付ける、プログラム。

30

【請求項6】

プロセッサにより実行される、顔認証システムにより情報処理方法を行うためのプログラ  
ムであって、  
前記プロセッサが前記プログラムを実行することにより、  
サービス機関の一覧を予め登録しておく工程と、  
ユーザの顔画像データを受け付ける工程と、  
受け付けたユーザの顔画像データに基づいてこのユーザの顔画像の特徴量を抽出する工程  
と、  
抽出されたユーザの顔画像の特徴量に係る情報をユーザの識別情報に関連付けてメモリに  
記憶させる工程と、  
前記認証エンジンからユーザの顔画像データを受け付ける工程と、  
受け付けたユーザの顔画像データに基づいて、ユーザの顔画像データが送られてきた前記  
認証エンジンに対応するユーザの顔画像の特徴量を抽出する工程と、  
抽出されたユーザの顔画像の特徴量と、前記メモリに記憶されている前記認証エンジンに

40

50

対応するユーザの顔画像の特徴量とを比較することによってユーザの認証を行う工程と、ユーザの認証結果に係る情報を、ユーザの顔画像データが送られてきた前記認証エンジンに送信する工程と、  
前記ユーザ端末にインストールされた前記顔認証アプリにおいて予め登録されているサービス機関の一覧からユーザによってサービス機関が選択されることにより追加すべきサービス機関の情報を前記ユーザ端末から受け付けると、ユーザにより選択されたサービス機関をユーザの識別情報に関連付けて前記メモリに記憶させる工程と、  
が実行され、  
前記メモリには、ユーザにより選択されたサービス機関に係る情報がユーザの識別情報に関連付けられて記憶されており、  
前記認証エンジンからユーザの顔画像データに係る情報を受け付ける際に、前記メモリに記憶されているユーザにより選択されたサービス機関の認証エンジンのみから送信されたユーザの顔画像データを受け付ける、プログラム。

10

【請求項 7】

プロセッサを備えた情報処理システムであって、  
前記プロセッサがプログラムを実行することにより、  
サービス機関の一覧を予め登録しておく工程と、  
ユーザ端末にインストールされた顔認証アプリによりユーザ登録が行われる際に前記ユーザ端末により撮像されたユーザの顔画像データを前記ユーザ端末から受け付ける工程と、  
受け付けたユーザの顔画像データに基づいてこのユーザの顔画像の特徴量を抽出する工程と、

20

抽出されたユーザの顔画像の特徴量に係る情報をユーザの識別情報に関連付けてメモリに記憶させる工程と、  
前記メモリに記憶されている、ユーザの顔画像の特徴量に係る情報を各前記認証エンジンに送信する工程と、

前記ユーザ端末にインストールされた前記顔認証アプリにおいて予め登録されているサービス機関の一覧からユーザによってサービス機関が選択されることにより追加すべきサービス機関の情報を前記ユーザ端末から受け付けると、ユーザにより選択されたサービス機関をユーザの識別情報に関連付けて前記メモリに記憶させる工程と、  
が実行され、

30

ユーザにより選択されたサービス機関の前記認証エンジンのみ、ユーザの顔画像の特徴量に係る情報が送信される、情報処理システム。

【請求項 8】

プロセッサを備えた情報処理システムであって、  
前記プロセッサがプログラムを実行することにより、  
サービス機関の一覧を予め登録しておく工程と、  
ユーザ端末にインストールされた顔認証アプリによりユーザ登録が行われる際に前記ユーザ端末により撮像されたユーザの顔画像データを前記ユーザ端末から受け付ける工程と、  
受け付けたユーザの顔画像データに基づいてこのユーザの顔画像の特徴量を抽出する工程と、

40

抽出されたユーザの顔画像の特徴量に係る情報をユーザの識別情報に関連付けてメモリに記憶させる工程と、  
前記認証エンジンからユーザの顔画像の特徴量に係る情報を受け付ける工程と、  
受け付けたユーザの顔画像の特徴量と、前記メモリに記憶されている前記認証エンジンに対応するユーザの顔画像の特徴量とを比較することによってユーザの認証を行う工程と、  
ユーザの認証結果に係る情報を、ユーザの顔画像の特徴量に係る情報が送られてきた前記認証エンジンに送信する工程と、

前記ユーザ端末にインストールされた前記顔認証アプリにおいて予め登録されているサービス機関の一覧からユーザによってサービス機関が選択されることにより追加すべきサービス機関の情報を前記ユーザ端末から受け付けると、ユーザにより選択されたサービス機

50

関をユーザの識別情報に関連付けて前記メモリに記憶させる工程と、  
が実行され、  
前記メモリには、ユーザにより選択されたサービス機関に係る情報がユーザの識別情報に  
関連付けられて記憶されており、  
前記認証エンジンからユーザの顔画像の特徴量に係る情報を受け付ける際に、前記メモリ  
に記憶されているユーザにより選択されたサービス機関の認証エンジンのみから送信され  
たユーザの顔画像の特徴量に係る情報を受け付ける、情報処理システム。

【請求項 9】

プロセッサを備えた情報処理システムであって、  
前記プロセッサがプログラムを実行することにより、 10  
サービス機関の一覧を予め登録しておく工程と、  
ユーザの顔画像データを受け付ける工程と、  
受け付けたユーザの顔画像データに基づいてこのユーザの顔画像の特徴量を抽出する工程  
と、  
抽出されたユーザの顔画像の特徴量に係る情報をユーザの識別情報に関連付けてメモリに  
記憶させる工程と、  
前記認証エンジンからユーザの顔画像データを受け付ける工程と、  
受け付けたユーザの顔画像データに基づいて、ユーザの顔画像データが送られてきた前記  
認証エンジンに対応するユーザの顔画像の特徴量を抽出する工程と、  
抽出されたユーザの顔画像の特徴量と、前記メモリに記憶されている前記認証エンジンに 20  
対応するユーザの顔画像の特徴量とを比較することによってユーザの認証を行う工程と、  
ユーザの認証結果に係る情報を、ユーザの顔画像データが送られてきた前記認証エンジン  
に送信する工程と、  
前記ユーザ端末にインストールされた前記顔認証アプリにおいて予め登録されているサー  
ビス機関の一覧からユーザによってサービス機関が選択されることにより追加すべきサー  
ビス機関の情報を前記ユーザ端末から受け付けると、ユーザにより選択されたサービス機  
関をユーザの識別情報に関連付けて前記メモリに記憶させる工程と、  
が実行され、  
前記メモリには、ユーザにより選択されたサービス機関に係る情報がユーザの識別情報に  
関連付けられて記憶されており、 30  
前記認証エンジンからユーザの顔画像データに係る情報を受け付ける際に、前記メモリに  
記憶されているユーザにより選択されたサービス機関の認証エンジンのみから送信された  
ユーザの顔画像データを受け付ける、情報処理システム。

10

20

30

40

50